

四ツ谷永寿会会報

4/24 受

2023年度一 NO. 77(過去より会報の連番制とする)

R. 5-4-22

会長 吉田昌彦

新しい年度の始まり、満開の桜の下に新入生や社会人の姿を目にし、春の訪れを実感する。陽気に誘われて、積極的に外出することが多くなる、花粉症はピークを迎える。

世情では、大きな動きを呈している。ロシアによるウクライナの侵攻が400日を超えた。依然として侵略は続いている、この様なことが仮に自国に置き換えるなら、まさに生き地獄としか思えない。強国が弱国をつぶす、この様な事を一日も早く、一時も早く、終わらせる事を願うばかりです。

一方、新型コロナウイルス感染症も、最近数字が増してきている。今後、新型コロナウイルス感染症の扱いを、インフルエンザ並みの第5類相当として、処置する方向で動いている。人命が大事か、経済を重視するのが得策か、考えものです。高齢者にとって、心のスキを作らないためにも、感染症対策は必須です。基本的には、「三密回避」を守り、外出から帰ったら、ウガイ、手洗いは忘れずに、自己防衛に努めてください。

日老連も動き出します。北部地区も動き出します。四ツ谷永寿会もイベントや行事を提案いたしました。今年度も、心新たに、役員一同、元気に、明るく、楽しいクラブ運営を心掛けますので、会員の皆様、ご一緒に盛り上げていきましょう！！

1、本期（2023年度）の役員及び総会開催について

☆1-1 役員（執行部）について

会長	吉田昌彦	会計監査	加藤サキ子
副会長	天野美代子	々	小高 正
々	倉岡 裕	誕生日祝	石川良子
々	石川良子	環境美化	倉岡 裕(正)
会計	倉岡 裕(兼務)	々	吉田昌彦(副)
会計補佐	天野美代子(兼務)	広報(会報)	倉岡 裕

日野宮神社
全開桜めぐらしへ

☆1-2 組長(理事)について

組	組長	人	組	組長	人数
1	天野美代子	11	6	明石紀久枝	6
2	倉岡裕	8	7	福原清	6
3	川島範子	5	8	田中光子	11
4	加藤サキ子	8	9	吉田昌彦	19
5	天野倫江	6			

38 42 80



モクレン梅申堂裏

☆1-2 2023年度定期総会について

来る5月27日(土)に開催を予定しております。新型コロナウイルスの影響で、3年間、対面での開催がされませんでしたが、今年度は従来の規模とは異なるかもしれません、現状における活動報告やイベント等が、開催出来ますよう願っています。当日は、11時総会開催、その後、食事会イベント等を計画中です。

2、日老連主催の今後の予定について

☆2-1 4/21(金) 定期総会・中央福祉センター

☆2-2 5/10(火) 輪投げ大会・市民の森ふれあいホール

☆2-3 5/19(金) グラウンドゴルフ大会・浅川スポーツ公園

3、北部地区及び四ツ谷永寿会の今後の予定について

☆3-1 4/18(火) 2023年度補助金申請・市役所502号室

☆3-2 4/21(金) トルコ地震救援金カンパ

4、サークル紹介について

☆吹き矢クラブ

記:吉田昌彦



兵どもの競争に注目



古味花桃八重四手白(てるむらさき)

最近水曜日が恋しい！私たちはこの日がクラブの練習日なのです。人数は全員集合して11名ですが、滅多に全員集まつたことはない。各々家庭の中心柱。しかし、今年の目標は北部地区で開催予定の個人戦や団体戦で賞を取ることです。吹く時の姿勢は勿論、肺活量を狙いに定めたら、5M先にある的に当たる、この快感は…。競技者は、作法、姿勢、態度とも各段と上がって行くのが素晴らしい…。仲間作りと親睦をもち途中の一服では、「笑いあり」、「反省あり」で、後半戦に…。

次ページへ続く↓

北部地区での個人戦 8/8、団体戦 10/17 に向けて会員募集中です。

5、鰻の放談

5-1 ♪特攻キーボード作戦♪(音楽“3”以上だった者読むべからず!) No.33

* さっさとグランドピアノ?…好之者不如樂之者だよねー “毎日がフィナーレ”

(1) 白鳥北帰行(上)

春一番に追い立たれる様に、各地の湖に飛来していた白鳥の群れも次々と飛び立ち、コロナも鳥インフルエンザも、どこ吹く風、悠々と北の国へ戻つて行って仕舞いました。残された人にとっては、バレエ「白鳥の湖(SwanLake)」が有った事を思い出しました。コロナ禍で、何処のバレエ団も観客半分以下で細々と継続して來た様ですが、「眠れる森の美女」、「くるみ割り人形」と並んで「チャイコフスキーの三大バレエ」と言われています。これからは、いよいよ季節は春から夏へ、コロナも形の上では収束した様な…演劇での白鳥を味わつて見ましょう。そもそも、バレエは、歌詞・台詞を伴わない舞台舞踊。言葉を発せず、全てを体の動きで表現します。日本の伝統的な日本舞踊も舞い・踊り・振りの三要素によって構成されるので、非常に通じるものがあります。バレエにも教授法の違いによる流派があつて、ロシア流(カノン)は、力強い動きによって作り出される華やかさで、美しく魅せる。フランス流(世界最古のパリ・オペラ座バレエ団のオペラ座)は、優雅さや気品を重視して、正しく踊る。日本は、良い所取りで、個人に合わせて、フィットする方を取り込んで居る様です。

さて、そんな中で、背筋の凍る様な報告が…。日本の凋落は、決定的です。オーストラリアのシクリー、豪戦略政策研究所(ASPI)によると、経済や社会、安全保障などの基盤となる重要な技術の国別競争力のランキングでは、全44項目のうち37項目で中国が1位となっており、米国が1位をキープできたのは、先端半導体関連技術や人工知能(AI)の自然言語処理に加え、量子、バイオ、ロボティクスといった分野における特定技術の計7項目のみ、ASPIは中国が「国際戦略ゲームの主戦場を構成するようになつた」と指摘している。日本は44項目の中で、5位以内に入ったのは原子力や量子センサーなどの4項目だけだった。「2軍」は英国とインド、「3軍」は韓国、ドイツ、オーストラリア、イタリア。日本が属しているのは、そのあとの「4軍=4等国」です。44項目のうち「トップ5」に入っている項目数でいうと、なんと、イランですら6項目も入っています。中国の躍進は、米国のコスパを度外視した湾岸戦争(1990年8月2日のイラクによるクウェート侵攻をきっかけとした戦争。国際連合による撤退要求と経済制裁ののち、1991年1月17日より多国籍軍が空爆を開始、2月24日からは地上戦も開始)を起点とする慢性的地盤沈下による“漁夫の利”そのもの。米国が浪費した戦費は300兆円、第二次世界大戦が500兆円、これで、国力が完全に衰弱した。その間、中国はひたすらに富国強兵で金を貯め込み、技術革新に務めた結果が20年後に出了。あのスパイ気球事件等からも頷けます。ヤレヤレです。日本は明治時代に戻つてしましました。維新からやり直し?

日本人の生きる道は、野球かピアノかサッカーか…。一億人は養ない切れない?でも、日本はバレエ大国なのです!日本のバレエ人口は世界一の規模数、バレエ教室は、10,000カ所強、生徒数は、野球やサッカーには一桁及ばないものの、推計40万人で98%は女性(男性ダンサーは約8,000人)しかも、卒業生を世界の著名な名門バレエ団に、続々と送り込んでいる。最高位の座に就く日本発のバレリーナが相次いでいる。戦前からの宗家としては、牧 阿佐美(まきあさみ、1934年5月12日-2021年10月20日:阿佐ヶ谷出身)は、振付家文化功労者。牧阿佐美バレエ団総監督、新国立劇場舞踊芸術監督、新国立劇場バレエ研修所所長などを歴任したつわもの。現役先駆けが森下 洋子(もりしたようこ、1948年12月7日-)は、文化功労者、日本芸術院会員。広島県広島市江波(現中区江波)出身。松山バレーチーム長。次は、吉田都(よしだみやこ、1965年10月28日-)は、東京都国立市出身。1988年より2010年まで22年間にわたって英国の2つのロイヤル・バレエ団でプリンシパルを務めた。2020年9月より、新国立劇場の舞踊芸術監督を務めている。団員の生活が成り立つこと迄考えながらの大変なお仕事の様です。他にも10人近く、全部挙げたら誌面が足りなくなります。特筆すべきは、仮で活躍する若手第4世代で、破竹の快進撃を続けるオニール 八菜(オニールはな、1993年1月8日-)は、東京都世田谷区出身のパリ・オペラ座バレエ団エトワールである。以下、独;菅井 円加(すがいまとか)、スエーデン;芝本 梨花子(しばもとりかこ)、フィンランド;松根 花子(まつねなこ)、ギリシャ;高田 茜(たかだあかね)・金子 扶生(かねこふみ)・平田 桃子(ひらたももこ)・加瀬 楓(かせしおり)、ロシア;永久 メイ(ながひさめい)・石井 久美子(いしいくみこ)、米;飯島 望未(いいじまのぞみ)、豪;近藤 亜香(こんどうあこ)…。日本の親たちは賢く良く考えている様です。下手に大学行つても授業料は世界一高く、奨学金は高利貸しと同じで、借金漬け、就職もブラック企業で使い潰されて終わり。著名バレエ団は、国家の手厚い補助で生活が保証されている。産休も大っぴらに取る様で、1年前の予約が代役に変わって泣かされます。 倉岡 裕記

6、会員の異動報告 2023年4月10日現在

クラブ	組	氏名	性別	生年月日	年齢	住 所	記 事
	2	瀬戸 彌	男	S22.12.16	75	日野市栄町1-22-33	2023.4.10
	2	加藤 守	男	S21.10.11	76	日野市栄町1-23-18	2023.4.10
	4	加藤道夫	男	S30.6.9	67	日野市栄町1-21-5	2023.4.10
	9	高橋昭彦	男	S8.3.14	90	日野市栄町2-21-1-4-306	2023.4.10
	9	芝崎光紀	男	S46.3.14	52	日野市西平山5-3-47	2023.4.10

7、次回の役員会

令和5年5月27日(土) 9:30~
(当時は定期総会を予定しております)



スヴェトラーナ・ザハロワ(ウクライナ)Svetlana Yuryevna Zakharova。ソビエト連邦のウクライナ・ソビエト社会主義共和国(現ウクライナ)ルーツに生まれる。キエフのキエフ国立バレエ学校(ウクライナ語版)で学んだのち、サンクトペテルブルクのワガノワ・バレエ・アカデミーの卒業クラス(8年生クラス)に異例の飛び級で編入。1996年にマリインスキーア・バレエ入団。2003年にボリショイ・バレエ団に移籍し、2022年3月現在同団のプリンシパルである。



ロシア流バレエの究極の要 王
他の誰より手足が断然長い



芽吹きの季節



2023-4-9 10:04:30